

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

担当課	高齢福祉課
-----	-------

総合計画 政策の柱	市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	高齢期の生活を充実する	取組の 基本方向	「高齢期の生活を充実する」ため、健康の維持や介護予防の推進による「高齢者の自立促進」、生涯にわたり社会の中で活躍できる機会の充実を図るための「高齢者の生きがいがづくりの充実」、住み慣れた地域での自立した生活を支援するための「介護保険事業の充実」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	高齢者が自らの介護予防に積極的に取り組み、住み慣れた地域の中で生きがいをもって、充実した生活を送っています。
--------------	---------------------------	----------------	-------------	-------------	---	------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	高齢者の生きがいがづくりの充実						達成率 (%)
	達成している (90%以上)						
施策目標	高齢者一人ひとりが尊厳を持ち、元気に生き生きと暮らしています。						
施策を取巻く環境	高齢化社会が進行するなか、高齢者が生涯にわたり生きがいを持ち、社会で活躍できる機会の充実が求められています。また、豊富な知識や経験を持った団塊世代が定年退職を迎えており、本市の進めるまちづくりや地域福祉の展開に活躍できるしくみづくりが求められています。						
市民の 施策満足度	15.2%	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70% - 90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	現状 課題 抽出
市民の 施策重要度	72.6%	必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明	
		効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある	説明	
		有効性 (政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	
平成20年度にみやシニア活動センターを開設し、シニア世代の自分づくりやまちづくりに寄与している。 豊富な知識や経験を持った団塊世代が定年退職を迎え、本市の進めるまちづくりや地域福祉の展開に活躍できるしくみづくりが求められている。 概ね予定どおり事業を実施している。 高齢者の生きがいがづくりを積極的に推進することにより、高齢者が生きがいを持ち、自己実現を果たしながら、心豊かに元気に暮らすための環境の向上が図られており、十分効果をあげている。							団塊世代をはじめとしたシニア世代が、本市の進めるまちづくりや地域福祉の展開に活躍できるようにするため、みやシニア活動センターにおいて関係機関、関係施設とのネットワークを構築し、連携・協力を図りながら事業の充実を図る。

3 今後の取組方針

取組の 考え方	高齢者一人ひとりが、生涯にわたり生きがいをもった明るい生活を送ることができるよう、身近な地域で気軽に参加できる活動の場や参加機会の充実を図る。また、多様化する価値観・ライフスタイルに対応した生きがいがづくりを推進する必要がある。	→	政策評価 会議意見	高齢化社会が進行するなか、高齢者が生涯にわたり生きがいを持ち、社会で活躍できる機会の充実するよう、身近な地域で気軽に参加できる活動の場や参加機会の充実を図る必要がある。
------------	--	---	--------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	みやシニア活動センター運営事業 担当課 高齢福祉課	団塊世代を中心とするシニア世代	H20	利用者数(人)		400	7,853	7,853	A	継続	高齢者の第2の人生の充実支援や地域活動への参画支援をさらに充実させるため、専門相談や企画事業の充実を図り、シニア世代の動機付けやセンターの周知にさらに努めていくこと。
						435					
2	高齢者外出支援事業 担当課 高齢福祉課	70歳以上の高齢者	H15	助成券交付者数(人)	7,450	17,500	22,476	46,019	A	継続	平成20年度は対象年齢の引き下げや地域内交通の選択制の導入など事業内容の拡充を図ったことから、今後も事業の周知を図りながら事業を実施すること。
					7,716	16,926					
3	高齢者地域活動実践塾の設置 担当課 高齢福祉課	60歳以上の高齢者	H14	実践塾設置箇所(カ所)	1	4	0	30	B	見直し	設置箇所数が目標を下回っていることから、他市の調査研究等を実施しながら、高齢者がこれまでの知識や経験が活かすことができる事業として見直しを図ること。
					2	1					
4	シルバー人材センター運営事業 担当課 高齢福祉課	(社)全国シルバー人材センター事業協会	S55	センターにおける新規事業及び改善策(事業)	1	1	50	50	B	継続	センターの自主性を尊重しながら、適切な事業運営となるよう支援していくこと。
					1	1					
5	シルバー人材センター運営費補助金 担当課 高齢福祉課	(社)宇都宮市シルバー人材センター	S55	受託契約額(千円)	530,000	680,000	54,871	62,835	B	継続	経済状況が悪化しているなか、受託契約額が目標を下回っていることから、契約額の増加を目指し、センターを指導・支援していくこと。
					624,235	579,509					
6	老人クラブ運営費助成事業 担当課 高齢福祉課	(財)宇都宮市老人クラブ連合会	S39	老人クラブ数(クラブ)	436	390	24,928	26,111	B	継続	老人クラブ数が目標を下回っていることから、団塊世代をはじめとする新たに高齢者となる者が積極的に参加できるよう、老人クラブ連合会を育成・支援していくこと。
					384	368					
7	老人クラブ活動費助成事業 担当課 高齢福祉課	単位老人クラブ	S39	老人クラブ数(クラブ)	436	390	17,746	18,942	B	継続	老人クラブ数が目標を下回っていることから、団塊世代をはじめとする新たに高齢者となる者が積極的に参加できるよう、宇老連を通じて単位老人クラブに働きかけをしていくこと。
					384	368					
8	長寿祝記念品贈呈事業 担当課 高齢福祉課	80,90,100歳の高齢者	H10	祝金対象者数(人)	3,632	4,173	62,328	61,114	B	継続	多くの高齢者がいつまでもいきいきと暮らすことができるよう、継続して実施すること。
					3,839	3,993					
9	敬老会開催共催負担金 担当課 高齢福祉課	各地区社会福祉協議会, 75歳以上の高齢者	S57	敬老会招待者数(人)	53	55	67,239	71,363	C	見直し	できるだけ多くの高齢者に参加してもらえるよう、他市の取組状況や関係機関からの意見を収集しながら、敬老会のあり方を検討すること。
					40	51					
					43,338	43,810					
					42,099	43,810					

様式 2

10	生きがいづくり推進事業派遣事業補助金		ねんりんピックに出場する本市選手団	H14	選手人数(人)	50	50	236	287	C	継続	他市の取組状況を把握しながら、本市選手の全国大会出場を支援すること。
	担当課	高齢福祉課				47	57					
11	高齢者スポーツ用広場整備補助事業		自治会、老人クラブ等	S13	補助件数(件)	4	4	2,250	2,999	C	終了	多くの市民が活動できるようなスポーツ広場として設置を支援する必要があることから、スポーツ振興課所管として事業を実施すること。
	担当課	高齢福祉課				2	4					
施策事業費合計						252,124	297,603					